



直方初！国指定史跡

旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所・救護練習所模擬坑道

平成30年10月15日、直方市の「旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所」及び「救護練習所模擬坑道」・田川市の「三井田川鉱業所伊田坑跡」・飯塚市の「目尾炭坑跡」の3カ所が、筑豊炭田遺跡群として国指定史跡に指定されました。炭鉱関係の史跡では大牟田市、荒尾市の「三井三池炭鉱跡」、長崎市の「高嶽炭鉱跡」に続いての指定となります。日本の近代化を支えてきた筑豊が、遅ればせながらも国指定史跡に取り上げられたのは嬉しいことと言えます。

「旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所」は明治18年に「筑前国遠賀鞍手嘉麻穂波豊前国田川五郡石炭坑業組合」として発足しました。日本初の本格的な石炭鉱業の同業者組合で、共同の利益のための組合が必要とされたためです。組合は最初若松に置かれていましたが、組合員の利便性を考え、明治43年8月直方町に「筑豊石炭鉱業直方会議所」が建設され、以後昭和9年までに、総会が28回開かれ、石炭運輸問題、鉱山保安問題、出炭制限による石炭の価格調整など、重要な議題が取り上げられました。現在に残る石炭鉱業組合の意思決定の場として、重要な場所となっています。

〈救護練習所模擬坑道〉

明治40年住友忠隈炭坑の火災の後、筑豊石炭鉱業組合では救命具の購入と貸し出しを行いました。明治45年会議所内に、救命機の検査および使用法の練習のため、長さ11mの模擬坑道が作られました。これが日本初の救護練習所模擬坑道となります。炭坑で救護隊が義務つけられたことにより、大正9年にレンガ造りの坑道を新設、大正12年には木造の斜坑が増設され、全長93.4mの模擬坑道となり、近隣の炭坑や大学生、石狩炭坑や中国の撫順炭坑からも救護練習生を受け入れていました。

「筑豊石炭鉱業組合直方会議所及び救護練習所模擬坑道保存対策調査報告書」

(直方文化財調査報告書48) N567)

直方市ホームページ「筑豊炭田遺跡群 国指定史跡に！」1～6

直方あの頃

昭和46年～昭和48年

直方市石炭記念館が開館した1971年頃、直方市では、どんな出来事があったのでしょうか。また、この年は、どんな年だったのでしょうか

昭和46年(1971年)

「直方市史上巻」完成配本開始
この年、プリントシャツが流行

昭和47年(1972年)

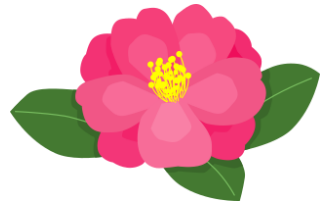
明治屋産業が感田に本社を設置
この年、桜島が噴火

昭和48年(1973年)

直方市旗が決定
この年、ノストラダムスの大予言が出版



炭坑歌人 やまと 山本 つくる 詞



「硬山の投影長き此の地帯を 遂に故里として棲みつぎぬ」

炭坑歌人と呼ばれた山本詞。小竹町にある歌碑に刻まれた短歌です。

山本詞は、昭和5年に田川郡糸田町の炭住に生まれました。昭和21年17歳で古河目尾炭坑に就職し、父親の後山として坑内に下がります。短歌を始めたのは、結核のため療養中の昭和29年25歳の時で、昭和31年第一回毎日歌壇年度賞を受賞しました。木俣修主宰の「形成」同人に推され、また上野英信や谷川鷹の「九州サークル研究会」にも関わり、歌声や演劇などのサークル活動も身を投じていきます。

山本詞が生きた時代は、国のエネルギー政策の転換により、筑豊の炭鉱が潰されていった時期と重なります。彼は貧困と病に苦しみながら、炭坑労働者として、共に働く仲間たちのことを、組合活動を通じて会社や国に対する怒りと悲しみを、そして自分自身の青春を短歌に詠いました。

昭和37年、彼は炭坑内で炭車の事故により32歳の若さで亡くなります。その後歌集「地底の原野」と遺稿集「地底の闇を切り開け」が労働組合の仲間の手で出版されました。そのことから彼が炭坑の仲間から愛され、才能を認められていたことが、うかがわれます。

「硬山を仰ぐときやはり坑夫らの歴史は坑夫が変へねばと思ふ」

「崩落後の鳴動しづもりゆく坑にくず折れて樹脂を噴きゐる支柱木」

「定本山本詞歌集」 山本詞定本歌集刊行世話人会 N911 千

「黒い谷間の青春 山本詞の人間と文学」 松井義弘 NL911 千

はじめの一步 ~郷土資料の紹介~

直方市立図書館にある郷土関係の本を紹介していきます。

郷土の歴史や文化に興味をもっといただくきっかけになればと思っています。

今回は、直方の歴史を知ることができる本をご紹介します。

『目で見える筑豊の100年』香月靖春//監修 N219 千

『直方むかしばなし』上勿忠//筆文 N388 ノ

『1983 直方・北九州 アワダチソウと煙突のある街』尾仲浩二//著 N748 ノ

直方市立図書館

直方市山部 301-1 コメニティのおがた内

TEL 0949-25-2240 FAX 0949-23-3902

<http://www.yumenity.jp/library/library.htm>